

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ソフィアスペース上津役（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和 7年 3月10日		～ 令和 7年 3月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和 7年 3月17日		～ 令和 7年 3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	公認心理士・理学療法士・作業療法士といったスペシャリストが在籍している為、心と身体に寄り添った療育を行っている点。	一人ひとりに必要な療育を、個別と集団といった多角的な方法で集中的に行っている点。	WISC-IVとの相関があるシステムを用いる事で、お子様の能力を数値化し、短期間・長期間での成長及び能力向上を可視化する事で、より細かな目標設定と目標達成を行う事に務める。
2	児童発達支援と放課後等デイサービスを運営している為、就学への準備と就学後の療育を多角的に行っている点。	児童発達支援のエリアと放課後等デイサービスのエリアを確りと確保している為に、対格差のある利用児童の安心と安全を担保している点。	能力に差があるお子様たち一人ひとりに合ったプログラムの作成や、それに伴う設備の充実を常に図っている。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別での療育に時間を割く事が少なくなった点。	児童発達支援において、親御様からの多様なニーズに対応するにあたり、当初予定していた利用時間帯以外においても療育を実施する必要があった点	年長児の放課後等デイサービス移行に伴い、新年度より児童発達支援の利用時間を改善すると共に、新たな人材が入職する予定
2			
3			